

# 畜産とくつく情報

平成 18 年 4 月 21 日 (第 6 4 号)  
問い合わせ先  
長野県庁食の安全・生活衛生チーム  
畜産物安全安心ユニット  
電話:026-235-7161、Fax:232-7288

## 畜産の生産農場等におけるポジティブリスト制度への対応のポイント

食品衛生法に基づき本年 5 月 29 日に導入される「ポジティブリスト制度」によって、畜産物から飼料添加物や動物用医薬品等に含まれている成分が基準値を超えて検出されると販売ができなくなります。

現時点では、飼料に関しては使用方法の変更はありませんが、動物用医薬品は、使用するに当たっての注意事項、特に、休薬期間や使用禁止期間が変わります（使用禁止期間が延長されるものは裏面をご覧ください）。今後も変更が予想されますので最新の情報は農林水産省動物医薬品検査所ホームページ（<http://www.nval.go.jp>）（独）肥飼料検査所ホームページ（<http://www.ffis.go.jp>）を参照してください。

生産者、獣医師及び関係者の皆様には、以下の点を遵守し、世界に誇れる安全・安心な信州の畜産物の生産が担保できるようお願いします。

### 【適正使用】

動物用医薬品や飼料等の「使用上の注意」を良く読んで適正な使用をすること。

使用にあたっては、最新の用法・用量、休薬期間、使用禁止期間を確認すること。

消毒薬や外用薬にも休薬期間等が定められている場合があるので、使用しているすべての動物用医薬品、飼料、消毒薬等について、再度確認して使用すること。

### 【表示と確認】

投薬中や投薬後の動物や畜舎には、使用状況をはっきりと表示し、個体等を間違えないようにすること。



### 【記録と確認】



出荷する動物や牛乳・卵を出荷する動物の飼料や治療等の記録を良く確認すること。

### 【書類や帳簿の記録・保管】

飼料の購入伝票や給与記録・牧草などへの農薬散布記録・動物用医薬品の購入記録や使用記録・動物用医薬品指示書や出荷制限期間指示書、その他必要なもの（生産者）、動物用医薬品指示書や出荷制限期間指示書の控え・治療動物の記録・出荷制限期間指示書（獣医師）



保管した書類や記録は問題発生時の重要な資料になります

お問い合わせは以下へ

長野県衛生部食の安全・生活衛生チーム 畜産物安全安心ユニット

電話 026-235-7161 ファクシミリ 026-232-7288 e-mail [shokusei@pref.nagano.jp](mailto:shokusei@pref.nagano.jp)

佐久家畜保健衛生所 電話 0267-62-4123 上田支所 電話 0268-23-1630

伊那家畜保健衛生所 電話 0265-72-2782 飯田家畜保健衛生所 電話 0265-53-0439

松本家畜保健衛生所 電話 0263-47-3223 長野家畜保健衛生所 電話 026-226-0923

## 使用基準改正により使用禁止期間に注意が必要な動物用医薬品

### 従来の使用禁止期間が延長される動物用医薬品

医薬品	使用対象動物	使用禁止期間 (改正前)	使用禁止期間 (H18年5月29日以降)
硫酸ジヒドロストレプトマイシンを有効成分とする注射剤(単剤)	馬	畜体 30 日間	畜体 60 日間
スルファモノメトキシンを有効成分とする注射剤	牛	畜体 7 日間 牛乳 72 時間	畜体 28 日間 牛乳 72 時間
	豚	畜体 7 日間	畜体 14 日間

### 新たに設定される使用禁止期間が現在の承認の休薬期間より長くなる動物用医薬品

医薬品	使用対象動物	承認の休薬期間 (改正前)	使用禁止期間 (H18年5月29日以降)
カルバリルを有効成分とする外皮散布剤	牛(搾乳牛を除く。)	畜体 2 日間	畜体 7 日間
	鶏	畜体 2 日間	畜体 7 日間 卵 1 日間
カルバリルを有効成分とする外皮噴霧剤	牛(搾乳牛を除く。)	畜体 2 日間	畜体 7 日間
	鶏	畜体 2 日間	畜体 7 日間 卵 1 日間
ナフシリンナトリウムモノハイドレートを有効成分とする乳房注入剤	牛(泌乳しているものに限る。)	畜体 7 日間 乳 72 時間	畜体 14 日間 乳 132 時間
ピチオノールを有効成分とする強制経口投与剤	馬	畜体 10 日間	畜体 15 日間
メントンを有効成分とする強制経口投与剤	豚(生後 4 月を越えるものを除く。)	畜体 3 日間	畜体 5 日間
メントンを有効成分とする注射剤	牛	畜体 6 日間 乳 72 時間	畜体 25 日間 乳 72 時間
硫酸カナマイシン及びベンジルペニシリンプロカインを有効成分とする配合剤たる乳房注入剤	牛(泌乳しているものに限る。)	畜体 7 日間 乳 96 時間	畜体 50 日間 乳 96 時間
硫酸ジヒドロストレプトマイシン及びベンジルペニシリンプロカインを有効成分とする配合剤たる乳房注入剤	牛(泌乳しているものに限る。)	畜体 7 日間 乳 96 時間	畜体 11 日間 乳 96 時間

(説明)

改正の経過措置として、**公布後 6 カ月までは改正前の表示のものの流通が認められる**ため、この期間中に流通する製品には、直接の表示と添付文書の記載が変更されておらず、**変更内容を記載した説明書が輪ゴム等を用いて添付**されているものもある。この説明書が添付されていないものもある可能性があるため**使用禁止期間を確認することが重要**である。